

「臨時総会」開催

香川県商工会連合会

令和八年度事業計画を決定

県商工会連合会は、三月二十七日に臨時総会を開催し、令和七年度収支補正予算案、令和八年度事業計画案及び収支予算案、役員の新補充選任など、五議案を可決した。

開会に先立ち、去る三月四日に逝去された篠原公七前会長の生前のご功績を偲び黙とうが捧げられた。

丹生会長代行は、開会挨拶として、急逝した前会長に哀悼の意を表した後、世界情勢の悪化に伴う物価高騰が地域経済や中小企業に深刻な影響を及ぼしている



現状を危惧し、今こそ各商工会長のリーダーシップと組織の団結が必要であると述べ、一丸となってこの難局を乗り越えるための協力を求めた。

また、寺嶋県商工労働部長は、来賓挨拶として、地域経済の推進役を担っている商工会に対し御礼を述べられ、県内の経済情勢としては物価高騰や深刻な人手不足等の課題を挙げつつも、

全国トップクラスの設備投資や、西日本最大級のAIデータセンター誘致といった明るい兆しも見えているとした。また、四月からは香川産業支援財団の理事長として、商工会とのより一層の連携強化と地域経済の発展に尽力する決意が述べられた。

その後、議長に香川副会長を選出し議案審議に移った。

令和八年度事業計画では、「事業者ニーズに対応した伴走型支援の推進」、「成長を目指す事業者への販路開拓の支援」、「AI活用による組織運営の効率化と支援力の強化」を重点目標に掲げ、様々な事業環境変化の影響を受ける県内中小企業・小規模事業者を支援するため、各商工会をはじめ行政や関係機関と緊密に連携し、各種事業を積極的に推進していくことが決議された。



丹生兼宏 県商工会連合会長

また、役員の新補充選任では、篠原前会長の逝去に伴い、後任の会長に丹生兼宏氏（土庄町商工会）が選任され、副会長には新たに氏家孝志氏（琴平町商工会）が選任され、同日付で就任した。

香川県商工会連合会正副会長

- 会長 丹生 兼宏（土庄町商工会） ※前副会長
- 副会長 香川 芳文（丸亀市飯饃商工会）
- 副会長 氏家 孝志（琴平町商工会） ※前理事

新職員紹介

よろしくお願ひします

4月1日付で、新たに7名の方が採用され、商工会職員としてのキャリアをスタートさせました。



小豆島町商工会
経営支援員（一般職）
川崎 唯華

高松市中央商工会
経営支援員（総合職）
横山 季輝

直島町商工会
経営指導員
恵島 千尋

綾川町商工会
経営支援員（総合職）
富永 健太

宇多津商工会
経営指導員
赤澤 悠真

琴平町商工会
経営指導員
村井 悠太

三豊市商工会
経営支援員（総合職）
石谷 優弥